

# 大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

## 議会一般 質問から

10月12日の一般質問では、7項目について執行部の姿勢を質しました。

その中から、住民の皆様の声を執行部に反映させたいと取り上げた「東海村産業・情報プラザ(アイヴィル)の利活用向上に向けて」についてご報告します。

紙面の都合上、ポイントのみのご報告になります。ご了承ください。



**大名** アイヴィル利用の方から「1階の女子トイレは和式2つ、洋式3つのうち洋式2つが使用禁止。ホールのマイクは音が飛びやすく、プロジェクターはスクリーンが不鮮明」など寄せられた。役場として貸館機能部分の利用状況と、利用者の声等把握しているものはあるか。

**村長公室長** 本年度4月から9月までの稼働率は、昨年度の同時期比で30%増。しかし認知度はまだまだ不足、更にPRが必要。トイレ、音響・映像等関係は老朽化に伴う不具合が多発。今回の補正予算でトイレの排水管調査委託料及び空調整備改修設計委託料を計上。計画的に改修工事をする予定。また音響・映像設備では利用者から特にプロジェクターの映像が不明瞭とのご意見が多く、新年度に音響・映像関係の機器入れ替えを検討中。

**大名** 音響やプロジェクター機器は、施設の魅力につながる。機器入れ替え計画の内容はどうか。

**村長公室長** プロジェクター、マイク、スピーカー、操作卓など、音響や映像に関連する機器一式の更新。契約方法は検討の結果、5年間のリース契約を予定。理由は、①導入費用が低く抑えられ、費用の平準化が図れる ②機器の入れ替え予測が立てやすくなる ③リース期間終了後に改めて最新の機器の導入が可能など、施設のPRポイントにできる。

**大名** レーザーポインターが貸し出し物になっていないと聞かすが、加えてはどうか。

**村長公室長** レーザーポインターは、使用機会が多いと考えられるため今年度中に準備したい。



## 総選挙の結果について



準備期間を許さないとばかりの「いきなり解散」で行われた今回の衆議院総選挙。安倍首相夫妻の「加計・森友学園」疑惑問題解明のための追及が行われるはずだった臨時国会初日、所信表明もなしで解散するなど、戦後の首相では他に誰もいません。

憲法にもとづく臨時国会開会要求が出されてから3か月も経った挙句の解散です。首相の保身のための解散と言っても過言ではありません。



### 「日本改革ビジョン」の実現に力をつくします

私たちは総選挙でも「市民と野党の共闘を成功させる」ことを大方針にすえてきましたが、立憲民主党、社民党、日本共産党の3野党が市民連合と7項目の政策合意を結んで協力・連帯してたたかいました。立憲民主党が躍進して、市民と野党の共闘勢力が全体として大きく議席を増やしたことは、大きな喜びです。

日本共産党の議席が大きく減ったのは残念です。市民と野党の共闘を前進させながら、どうやって日本共産党の躍進をかちとるかは、新しい努力と探求の課題となっています。

総選挙の結果、自民党と公明党が議席の3分の2を占めましたが、これは希望の党という自民党の新しい補完勢力が、野党共闘に分断と逆流を持ち込んだ結果です。自民党が得た比例得票は、33%なのに、全議席の61%の議席をえたのは、もっぱら大政党有利に民意をゆがめる小選挙区制がもたらしたものであり、「虚構の多数」にすぎません。

私たちが総選挙で呼びかけた「安倍政権を退場させた後の外交、経済、原発、憲法、核兵器の5つを柱とした日本改革ビジョン」の実現に力を尽くします。

疑惑解明に応ずるべき➡

